

競争入札経過調書（総合評価落札方式(除算方式)）

件 名 新島VORTAC局舎改修工事

開 札 年 月 日 令和5年11月15日 （落札決定日 令和5年11月27日 ）

入札執行官署 東京航空局

落 札 金 額 ￥ 10,591,680 -

落 札 者 株式会社青沼工務店

予 定 価 格 ￥ 11,759,000 -

積 算 額 ￥ 11,759,000 - 入札書比較価格（予定価格の100/110） ￥ 10,690,000 -

調 査 基 準 価 格 ￥ 10,670,000 - 調 査 基 準 価 格 の 100/110 ￥ 9,700,000 -

基 準 評 価 値 935.453

低入札価格調査実施済 第1回 落札

入札参加者	評価点 (満点 123点)	第1回入札			第2回入札			摘 要
		入札金額	評価値	評価値 ≥ 基準評価値	入札金額	評価値	評価値 ≥ 基準評価値	
株式会社青沼工務店	109.5	9,628,800	1,137.213	○				第1回 落札
創和工業株式会社	-	26,000,000	-					

※ 入札金額は入札者が見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額である。

※ 予定価格（入札書比較価格）の範囲内の入札金額であり、評価値の最も高い者を落札者とする（なお、その範囲に満たない入札金額の場合は、各点数を表示しない。）。

※ 評価値は、評価点を各回入札の入札金額（億単位換算）で除して算出する（小数点以下第3位まで表示）。

※ 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の10%に相当する額を加算した金額（1円未満の端数は切り捨て。）をもって落札金額とする。

低入札価格調査の実施概要

工 事 名 : 新島VORTAC局舎改修工事

調査を実施した業者名・住所 : 株式会社青沼工務店 東京都新島村本村5-1-11

項 目	内 容
① その価格により入札した理由	<p>本土の建設会社の場合は交通費、宿泊費等の経費が元請、下請共に生じる。また、手持ち資材の有無にかかわらず、機材・資材に関しても島外からの搬出入と想定されることから、島内業者と比べて経費が跳ね上がることが考えられる。</p> <p>よって、工事現場と同島の調査対象者においては、元請職員の経費を抑えることができ、且つ島外搬出入に関しては元請では用意できない分に係る経費（防水・建具・処分等）のみとなり、東京都内の会社と比べて経費を抑えることが可能となることから、当該価格による入札に至った。</p>
② 契約対象工事付近における手持工事の状況	本工事付近での手持ち工事は近隣に3件あり。
③ 契約対象工事に関連する手持工事の状況	工事状況なし。
④ 契約対象工事箇所と入札者の事業所、倉庫等の関連（地理的条件）	契約対象工事箇所と事業所は4.6km、倉庫は6.2km。
⑤ 手持資材の状況	枠組本足場を保有しているため、本工事においても活用する予定であることを確認した。
⑥ 資材購入先及び購入先と入札者との関係	資材購入先に於いては、長年（30年以上）において取引実績のある業者からの協力を予定しており、不適切なものではないと判断した。
⑦ 手持機械数の状況	重機類を保有しているため、本工事に於いても活用する予定であることを確認した。
⑧ 労務者の具体的供給見通し	調査対象者の労務単価については、「令和5年3月から適用する公共工事設計労務単価（基準額）」を十分に満たしており、不適切なものではないと考える。
⑨ 過去に施工した公共工事名及び発注者	同種の当局工事及び公共工事について、「新島VORTAC局舎扉改修工事（発注者：東京航空局）」他2件があり、十分な施工実績があると判断した。
⑩ 経営内容	過去にも多くの官公庁発注の工事を受注しており問題無い。
⑪ 1から10までの事情徴収した結果についての調査検討	<p>調査の結果、本業務仕様については当局と合致しており、直接工事費については、当局の積算額との乖離は見られなかった。乖離が見られた現場管理費、一般管理費等に関しても、過去の実績に基づいた比率で算出されており、調査対象者の事務所と工事場所が同島内に所在していることから費用を削減できたことが確認できている。よって、契約の内容に適合した履行がされない恐れがあるとは認められなかった。</p> <p>ただし、今後、監督体制を強化（主任現場監督員を1名追加）し、品質の確保、労働条件の悪化防止、安全対策の確保等に努めることとする。</p>
⑫ 公共工事の成績情報	過去の実績において概ね良好に施工されている。
⑬ 経営状況	特に問題なし。
⑭ 信用状況	特に問題なし。
⑮ その他の必要事項	特になし。

